

1. 平成17年度運営目標・方針

学校の教育理念・教育目標の定着を図る。

1. 1 理念・目標を各教科の授業に反映させる。

殆ど出来た。

2. 平成17年度実施計画

2. 1 ショート・ホームルームの実施

[1] 8:30運動による登校指導

前期は良くできたが、後期から遅刻する者が増えてきた。

[2] ショート・ホームルームと特活の充実

計画通りに実施できた。

2. 2 学生の授業出席の改善

[1] 毎日の出欠、遅刻、早退を調べ、指導し、改善をはかる。そのためには、専門教科の出席連絡を依頼する。

専門学科との連絡は十分取れたので、早めに指導が出来た。

2. 3 教室の清掃・整備の徹底

[1] 教室環境を毎日整備し、授業への集中を促進する。

当番制で清掃をさせたので大体きれいに出来た。

2. 4 予習・復習の実行促進

[1] 学力の修得のため、予習、復習の習慣化を目指す。

宿題や提出物で学習の習慣化を促したが、十分ではなかった。

2. 5 アドバイザーによる指導の促進

[1] 勉学意欲を増進させるために、学科との連絡を密にして学生への指導をより密なものにしていく。

アドバイザーとの連携は上手くいったので綿密な指導ができた。

2. 6 オフィス・アワーの活用

[1] オフィス・アワーの活用を通じて、不得意教科の克服や学力の修得を目指す。

オフィス・アワーの存在を知らない者が多いが、時間外でも質問者は来た。

2. 7 アルバイトや身だしなみ指導

アルバイトを禁止にしたが、無断でしている者を十分把握できていない。担任を中心に頭髪指導をしたが、年明けには低学年教育委員会として指導し、茶髪を黒髪にさせた。

2. 8 読書や活字に親しむ機会の増進

[1] 文献や書籍を紐解くほか、図書館の利用を促し、学力の修得と視野の拡大を目指す。

ショート・ホームルームや特活を用いて図書館の利用を促したが、学校行事との関係で図書館での指導が遅かった。